

地域の中小企業が持つ 教育力を子ども達へ

～労働と職場の持つ教育力は子ども達・企業・経営者を変える～

2013.02.19

愛媛県中小企業家同友会

共に学び 共に育ちあう人づくり・企業づくり・地域づくり

Contents

目次

- 事業の目的
- 活動開始の経緯
- 事業の概要と関係者
- 効果
- 次年度に向けて



Purposes

事業の目的

挫折を経た成功体験を経営に生かしている
地域内・外の経営者に直接触れ、
地域産業や仕事を知り(事前事業)
体験する(職場体験)ことで、
就労不安や課題を乗り越えて
世の中を肯定的に見る生き方が大切だと思う
子ども達を育てると共に、
そのことを通して
地域に生きる経営者自身の育ちを促すこと



History

活動開始の経緯



1994年～ 職場体験学習を実施

- 41回、680の会員事業所が参加
- 2,896名の中学2年生を受入



成果の確認

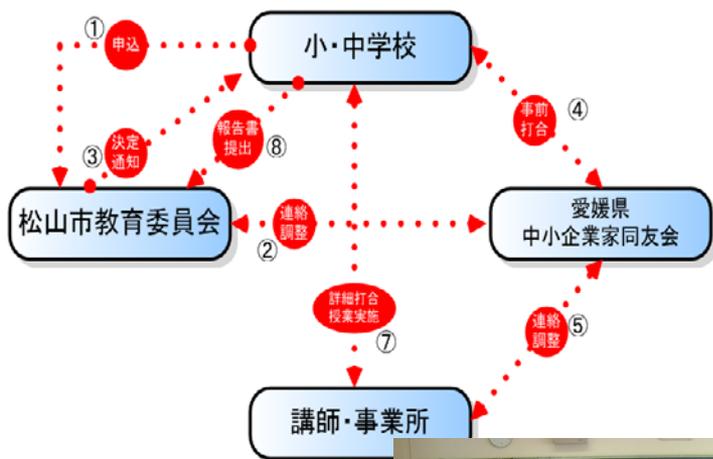
- 市内の教育関係者からは「品質が保証されており安心」という評価を得る。
- 同友会として、「マイナスをプラスに変える面白さ」、「将来の地域産業の担い手育成」、「経営理念の周知理解を伝えることの大切さ」を確認し、その事が子どもの成長のみならず、経営者自身の成長に繋がることを実感

2012年～ 教育委員会と共同事業としてキャリア教育を実施

- 中学校のみならず小学校も
- 総合学習の時間を使って出前授業も

Outline

活動の概要と関係者



- ※予め実施要項や申込書を小中学校へ配布
- ①希望する学校の取りまとめ
 - ②教育委員会と同友会事務局と連絡調整
 - ③教育委員会から学校へ決定通知書
 - ④同友会事務局と学校で事前打合
 - ⑤同友会事務局と会員で連絡調整
 - ⑥学校と同友会会員で詳細打合
及び授業・職場体験学習を実施
 - ⑦学校から教育委員会へ実施報告書を提出

具体的な派遣講師や受入事業所の内容

- 社会で働くこと、生きることの本質や意義に触れる講演会
 - 教科等における出前授業
 - 行事等における外部人材を招いての体験学習
 - 職場体験学習や職場見学
- 上記以外にも各学校の狙いを達成するために随時対応



Effect 効果



- 経営者たち(同友会会員)
- ① マイナスをプラスへ変える面白さを実感
- ② 経営理念の周知理解を伝えることの大切さ
- ③ 生きざまを伝えないと伝わらないという気づき

子ども達

① 経営者の姿勢に対する理解

→ 何故、社長さんに社員がついて行っているのかという社長のリーダーシップ等

② 仕事そのものが持っている社会性・使命感を学習し、仕事観が変化

③ 仕事の持つ社会的責任と規律に対する理解

→ 作る商品には欠陥が許されない。大人の成果の責任の大きさに気づく

④ 労働の持つ達成感と効力感に対する理解

→ 汗を流して仕事をやり遂げた時に味わえる気持ちよさの体感



For The Next

次年度に向けて

実施報告書作成・提出
(生徒の感想や事業アンケートを含む)

経営者へのアンケート

教育委員会・実施校・同友会
キャリア教育担当で共に分析

次回に向けブラッシュアップ

講演や職場体験事業所へ還元

